

岩手県感染症週報

平成14年第5週（1月28日～2月3日）

岩手県結核 感染症情報センター

第5週の概要

1 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

2 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

3 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

4 類感染症（定点把握対象疾患）

- ・インフルエンザは各地区で患者数が徐々に増えています。特に北上地区と久慈地区では定点当たり患者数がそれぞれ17.0人及び14.3人と多くなっています。

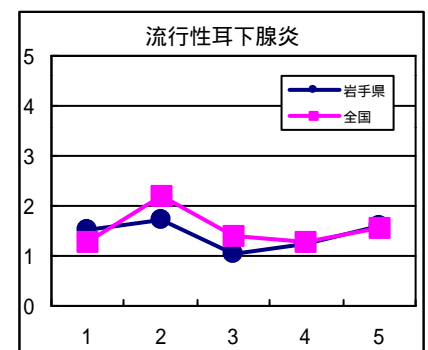
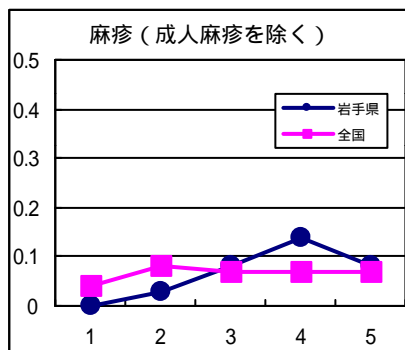
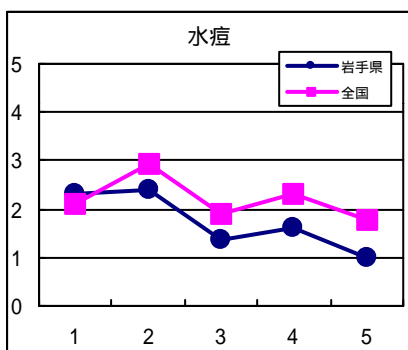
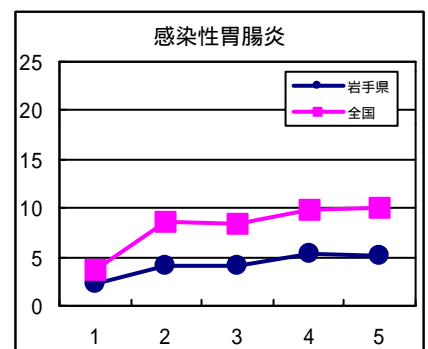
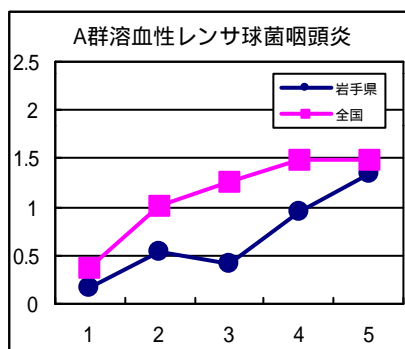
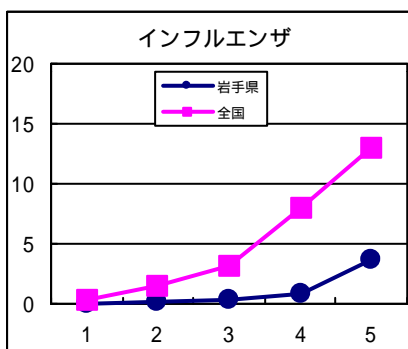
北上市と田老町では、集団感染による学年閉鎖等が行われた学校もあり、これから本格的な流行シーズンにはいるものと思われるので、十分に注意が必要です。（今注目の感染症）

環境保健研究センターでは、今冬初めてAソ連型インフルエンザウイルスを検出しました。

- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、年末年始にかけて患者数は減少していましたが、年が明けてから増加の傾向にあります。水沢地区で患者数が多くなっています。
- ・水痘は昨年末に流行のピークを越しました。特に患者数の多かった花巻、北上、久慈地区でも患者数は減少しています。
- ・流行性耳下腺炎は、北上地区と久慈地区で昨年から引き続き流行が続いており、花巻地区でも患者数が増えています。全国的にもここ10年間で最も高いレベルで患者の報告があります。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向
		1	2	3	4	5	
インフルエンザ	岩手県	0.05	0.16	0.41	0.87	3.7	↗
	全国	0.39	1.45	3.2	7.92	12.99	
咽頭結膜熱	岩手県	0	0	0	0.11	0.03	→
	全国	0.04	0.05	0.04	0.06	0.04	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.16	0.54	0.41	0.95	1.35	↗
	全国	0.38	1.01	1.26	1.49	1.49	
感染性胃腸炎	岩手県	2.3	4.19	4.19	5.32	5.16	→
	全国	3.76	8.53	8.46	9.81	10.08	
水痘	岩手県	2.32	2.38	1.35	1.62	1	↘
	全国	2.09	2.92	1.9	2.3	1.79	
手足口病	岩手県	0.08	0.11	0	0.03	0.08	→
	全国	0.07	0.11	0.12	0.16	0.14	
伝染性紅斑	岩手県	0.14	0.08	0.16	0.19	0.22	→
	全国	0.18	0.5	0.56	0.6	0.51	
突発性発疹	岩手県	0.32	0.62	0.46	0.62	0.43	→
	全国	0.3	0.78	0.78	0.75	0.69	
百日咳	岩手県	0	0	0	0.03	0	→
	全国	0	0.01	0.01	0.01	0.01	
風疹	岩手県	0	0.03	0	0	0	→
	全国	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	
ヘルパンギーナ	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.02	0.04	0.04	0.04	0.04	
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0.03	0.08	0.14	0.08	→
	全国	0.04	0.08	0.07	0.07	0.07	
流行性耳下腺炎	岩手県	1.51	1.7	1.03	1.22	1.59	→
	全国	1.27	2.18	1.39	1.29	1.57	
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0.08	0	0	→
	全国	0.02	0.03	0.03	0.03	0.04	
流行性角結膜炎	岩手県	0.5	0.92	1	1	0.75	→
	全国	0.68	1.25	1.08	1.06	1	
急性脳炎（日本脳炎を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0	0.01	0.01	0.01	0.02	
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.01	0.03	0.03	0.04	0.03	
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0	0.1	0.15	0.05	0.2	→
	全国	0.11	0.27	0.21	0.2	0.16	
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0	0.01	0.01	0.02	0.02	
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.01	0	0	0.01	0.01	

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

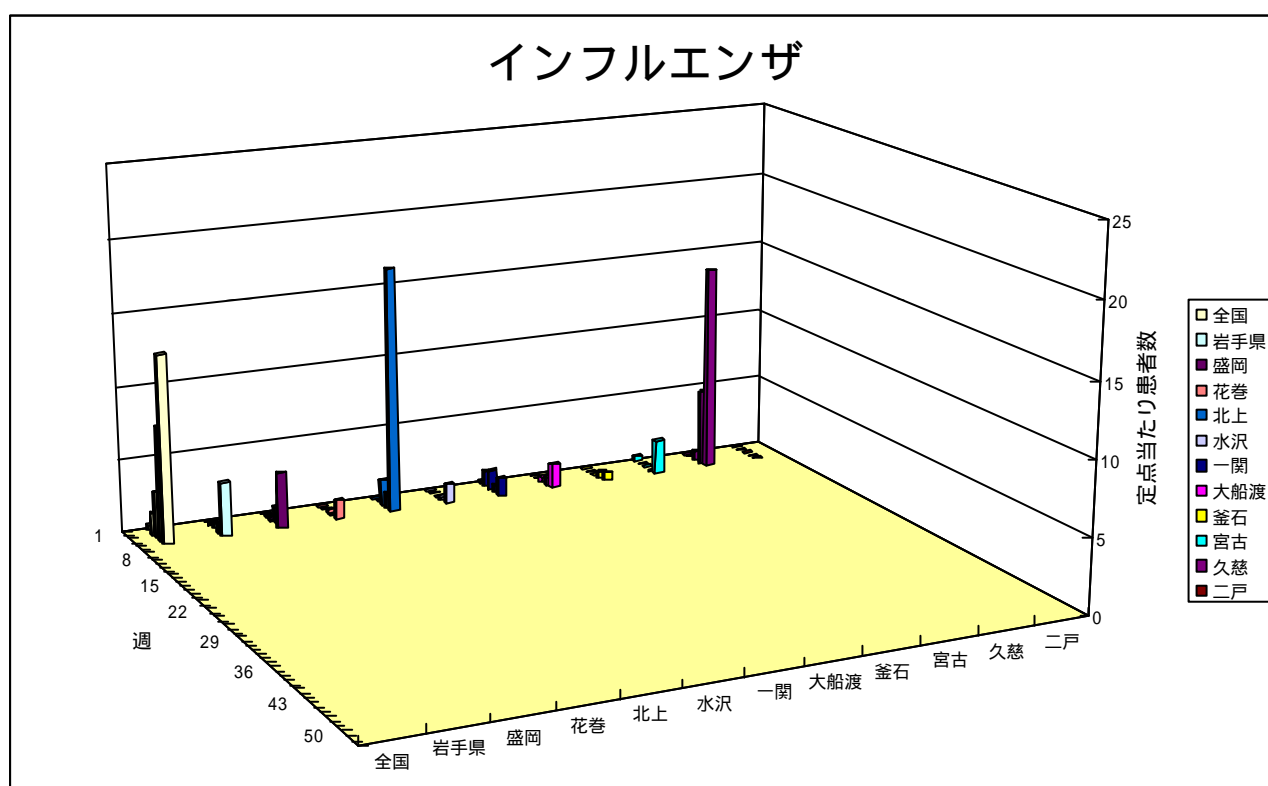
分類	疾病名	岩手県					全国		
		(週) 1	2	3	4	5	累計	5	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
一類 感染症	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	3
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	25	137
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	2
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	2	4
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	0	0	8	44
四類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	0	5	25
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	1
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	2	11
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	急性ウイルス性肝炎	0	0	0	1	1	2	10	67
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	1	0	0	1	1	12
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	2	14
	後天性免疫不全症候群	1	0	0	0	0	1	4	44
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	1
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	1	6
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	ツツガムシ病	0	0	0	0	0	0	2	27
	デング熱	0	0	0	0	0	0	0	3
	日本紅班熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	乳児ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	0	7	43
	破傷風	0	0	0	0	0	0	0	4
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	3
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0	
ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	0	
発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0	
マラリア	0	0	0	0	0	0	0	9	
ライム病	0	0	0	0	0	0	0	0	
レジオネラ症	0	0	0	0	0	0	0	12	

今注目の感染症

インフルエンザ

インフルエンザはインフルエンザウイルスに感染することにより発症します。ふつうの「かぜ」とは違い、突如、強烈な流行が発生することが特徴です。38～40度の高熱が急に出て、筋肉痛、関節痛などの全身症状も強く、これらの激しい症状は5日間ほど続きます。また、気管支炎や肺炎を併発しやすく、体力のない高齢者や乳幼児などは命に関わることもあります。

県内では、第3週頃（1月14日～）から患者が増え始め、第5週には北上市と田老町の一部の学校で学年閉鎖等を行うなど、流行は急速に広がっています。特に、北上地区と久慈地区で患者数が多くなっています。全国的には九州地方、北関東などで警報が発令されており、これから流行のピークを迎えるものと思われます。



病原体検出情報

検出病原体	検体採取年月日	年齢	性別	症状
ノーウォーク様ウイルス	H13.12.27	7才	女	発熱、下痢、嘔吐、腹痛
	H14.1.7	1才	男	発熱、下痢、嘔吐、腹痛
	H14.1.7	3才	女	発熱、下痢、嘔吐、腹痛
Aソ連型インフルエンザウイルス	H14.1.28	25才	男	発熱、関節痛、筋肉痛
	H14.1.30	26才	女	発熱、上気道炎

1月28日、北上市の岩崎小学校で発生した集団風邪の患者児童5名から採取した検体のすべてからAソ連型インフルエンザウイルスが検出されました。

集団感染情報

1月28日、北上市和賀町の岩崎小学校で、今冬県内初のインフルエンザとみられる集団風邪が発生しました。3年生16人のうち15人が発熱や頭痛、せきなどインフルエンザ特有の症状を訴え、うち10人が欠席したため、この学年を1月3日まで学年閉鎖としました。症状のある児童から採取した検体を県環境保健研究センターで検査したところ、患者5名中すべての検体からAソ連型インフルエンザウイルスが検出されました。

2月1日、田老町立田老第一中学校で、1年生44人のうち、インフルエンザ様症状の患者数23人、うち欠席者数9人となったため、2月2日まで学年閉鎖としました。

2月4日、田老町立田老第一小学校小堀内分校で、在籍者数15人のうちインフルエンザ様症状の患者数7人、うち欠席者数5人となったため、2月6日まで学校閉鎖としました。

医療機関からの情報

医療機関で患者さんを診療している先生方からの情報をお待ちしております。

医療現場の生の声をぜひお聞かせください。

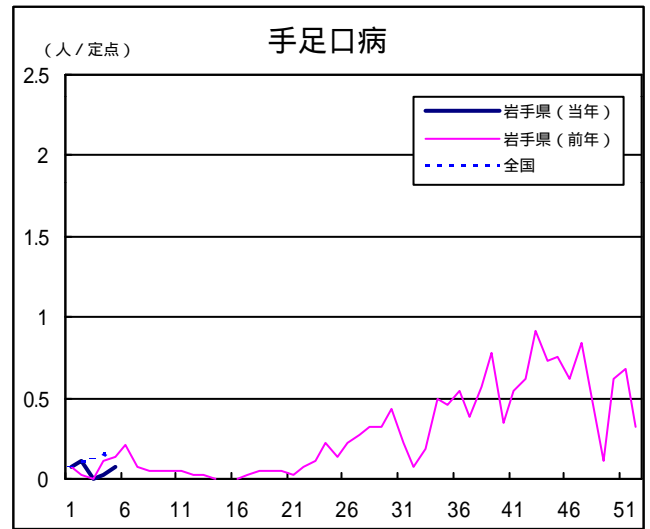
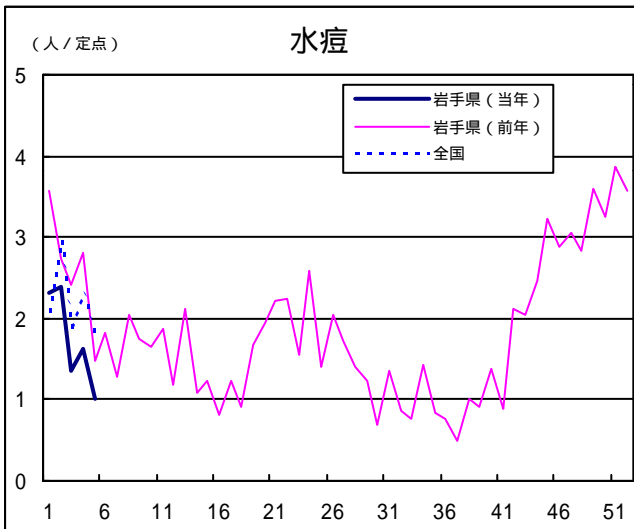
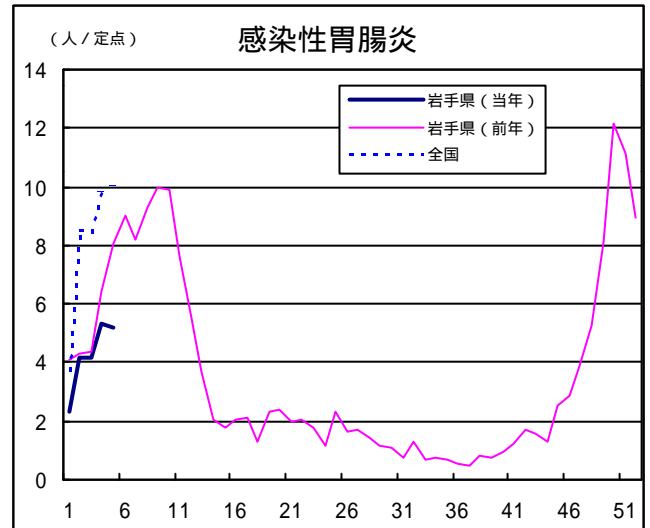
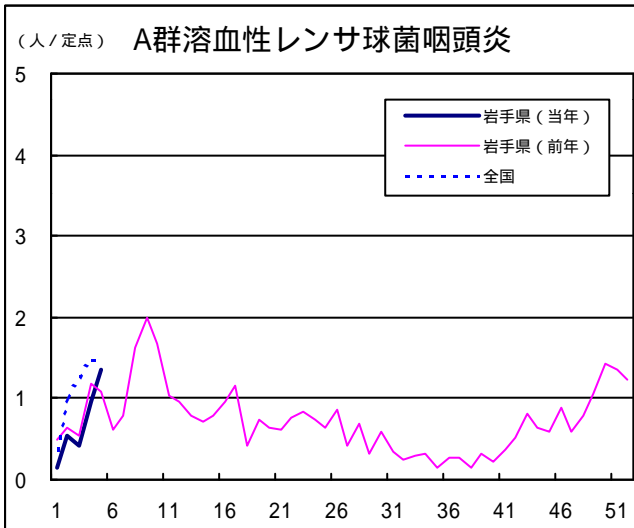
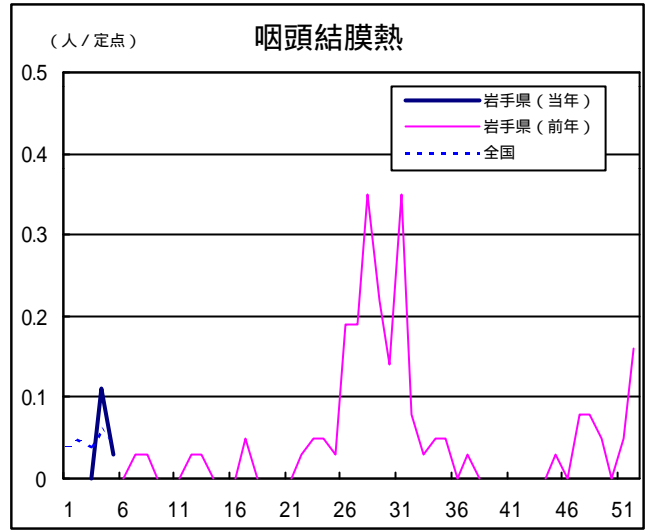
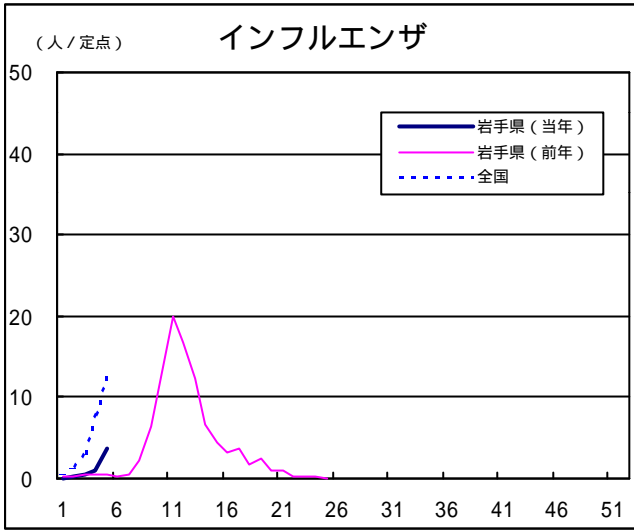
Q & A

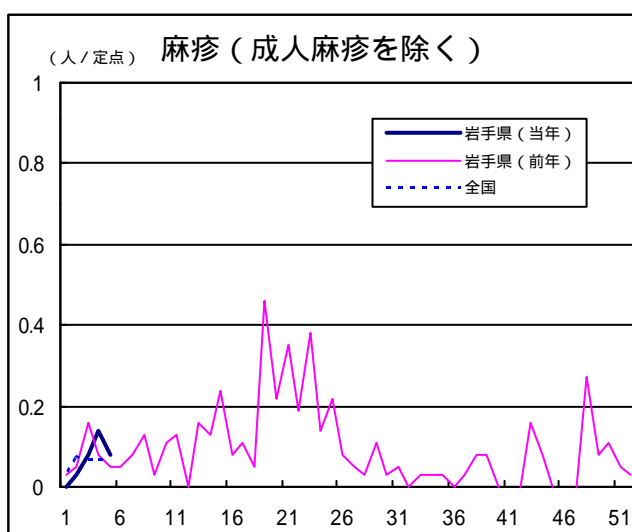
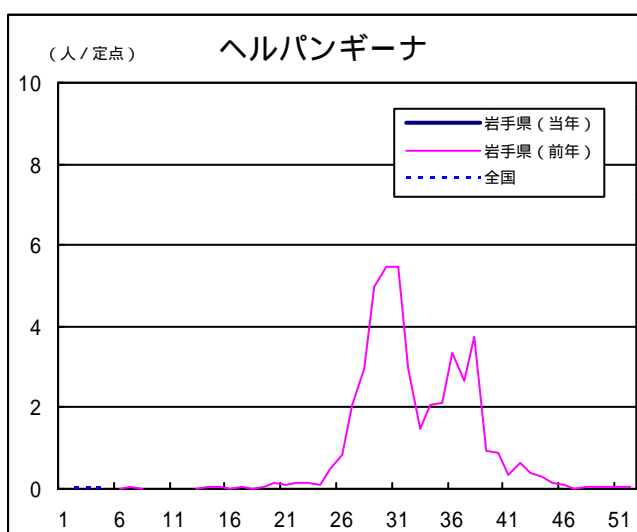
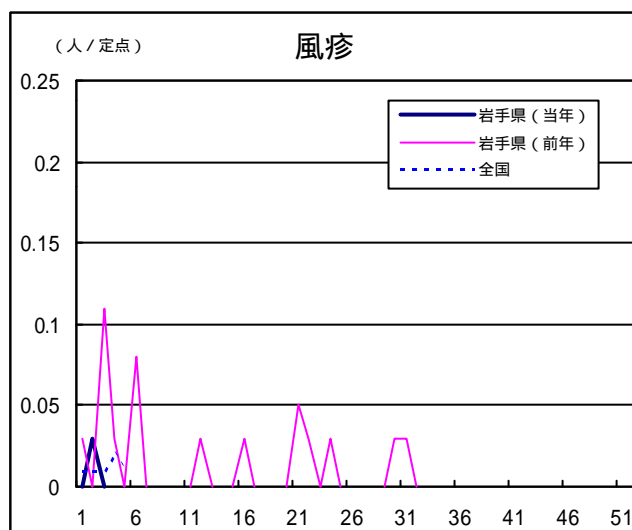
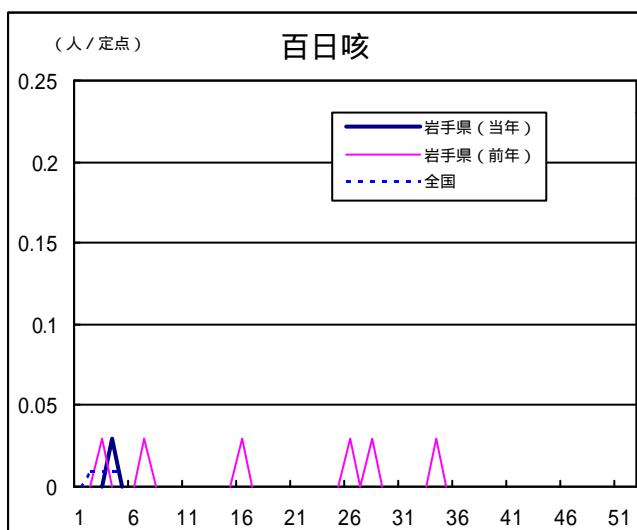
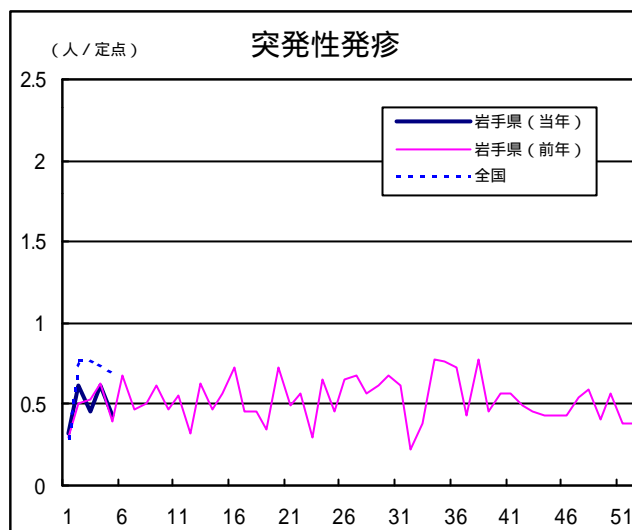
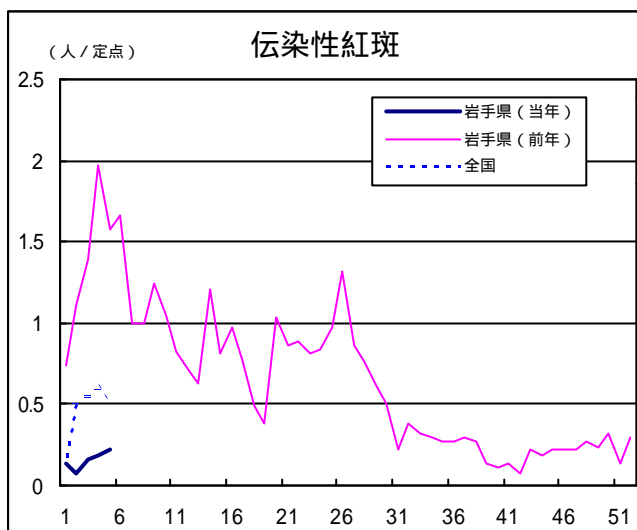
読者の皆様からのご質問をお受けしております。

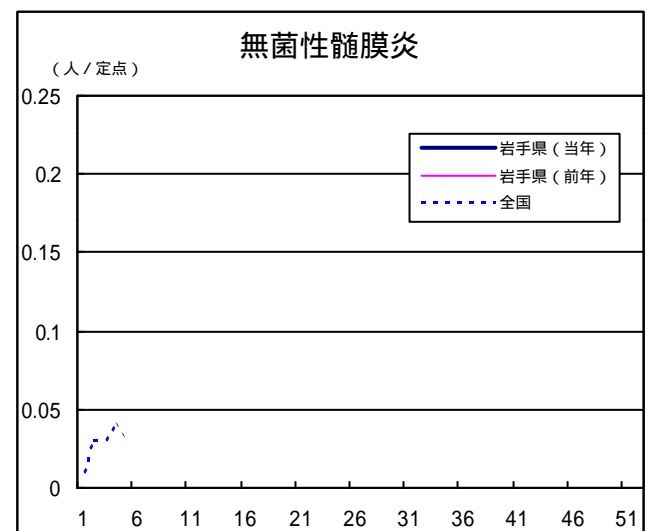
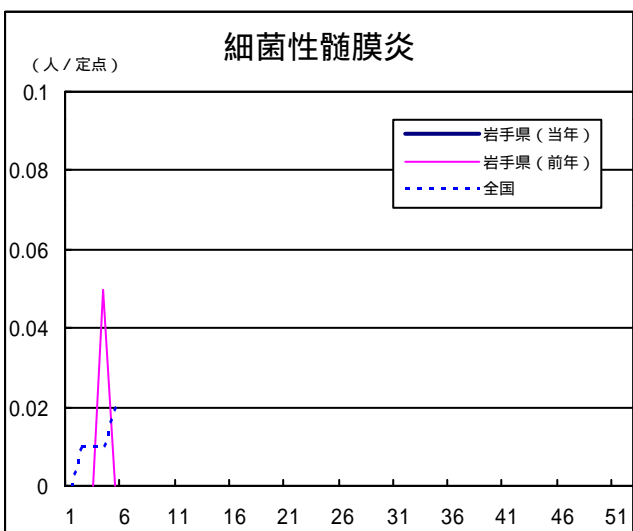
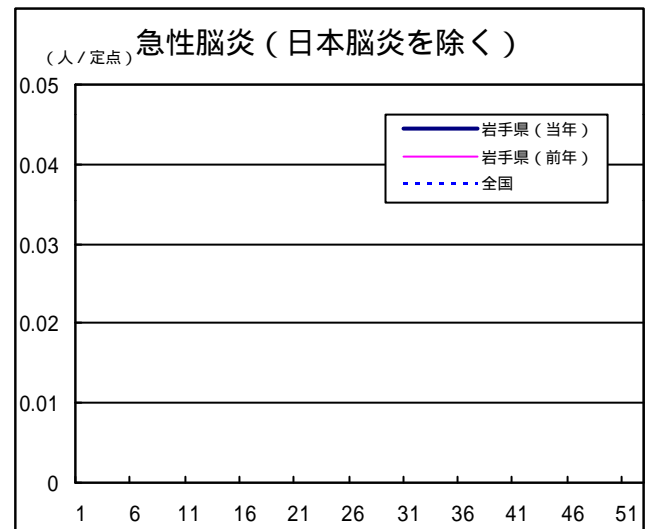
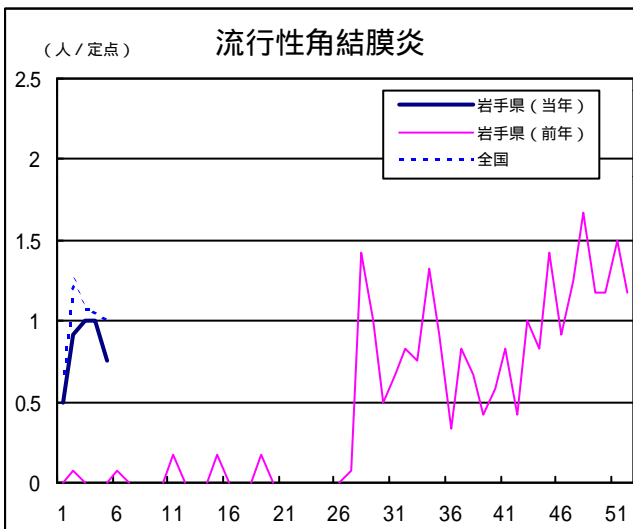
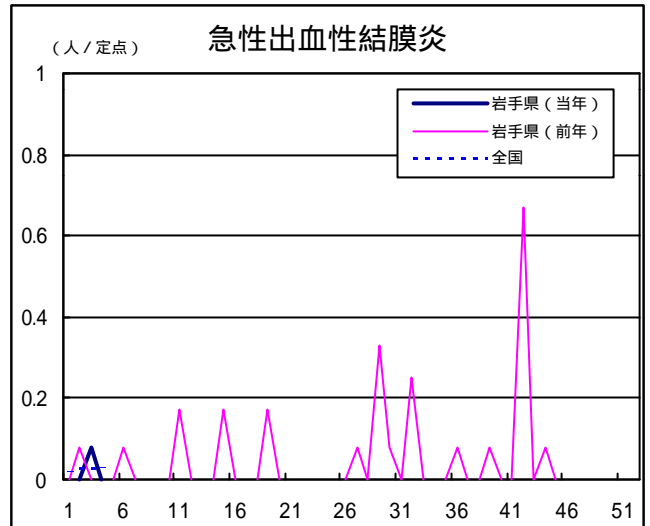
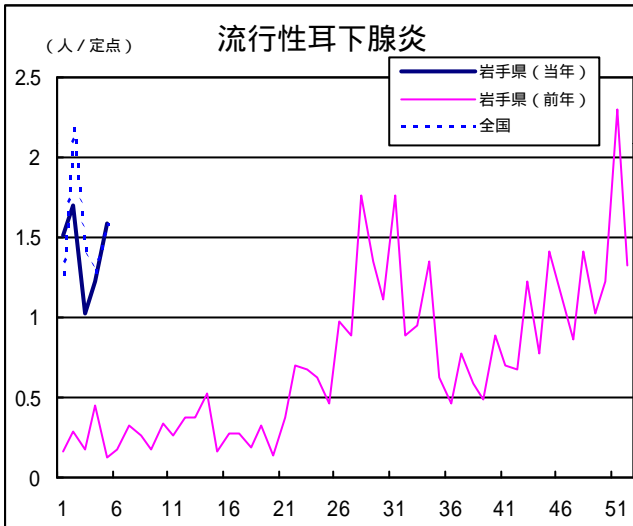
お寄せいただいたご質問につきましては、この欄でお答えします。

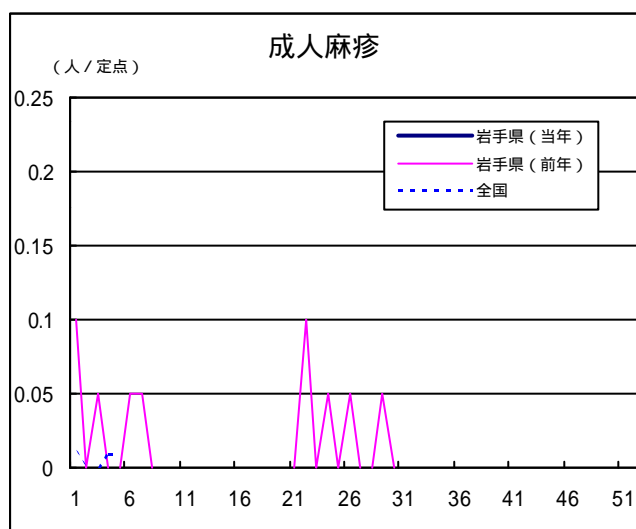
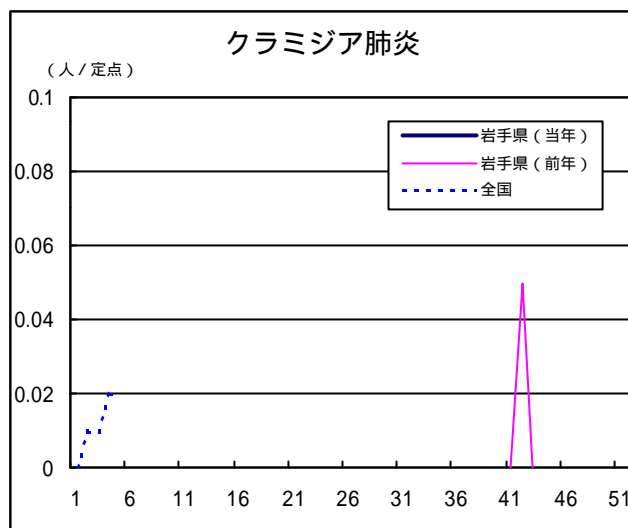
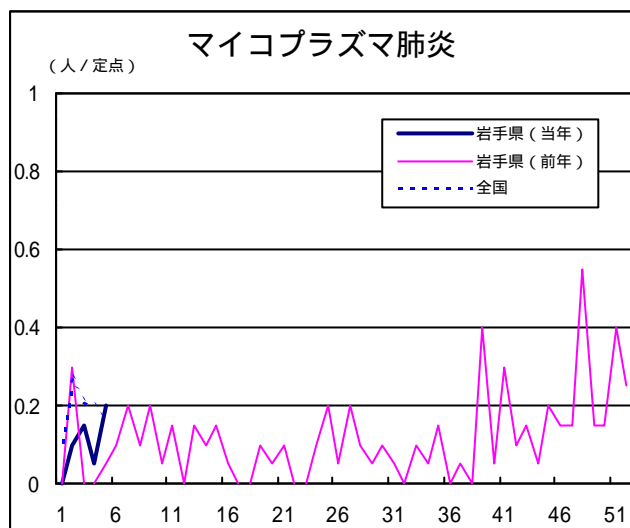
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記宛先までお寄せください。
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail : CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点
岩手県	61	37	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	5	3	1	2
北上	4	2	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	3	1	1
釜石	5	3	1	2
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

岩手県感染症週報 平成14年第5週 平成14年2月8日発行

監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会

発行：岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部保健衛生課

事務局：岩手県結核・感染症情報センター

(岩手県環境保健研究センター保健科学部内)

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

TEL:019-656-5669 (直通) FAX:019-656-5667

E-mail : CC0019@pref.iwate.jp

URL : <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>

<岩手県結核・感染症情報センター>

<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>

<岩手県保健福祉部保健衛生課>